

4年1組 学級活動授業記録 平成26年6月5日5限

1. あいさつ・議題・提案理由の確認(0:00)

日直(C23) 5時間目の授業を始めましょう。

Cn 始めましょう。

T はいどうぞ。

司会 礼

Cn 始めましょう。

司会 これから学級会を始めます。学級目標をコールします。学級代表のC2さん、よろしく
お願いします。

T はい。みなさん立ってください！

Cn え～。あのポーズマジでやんが？

T もちろん。むしろ恥ずかしかったらなおさらやろう！

C1 大丈夫？先生もちよっと恥ずかしいんじゃない？

T せーの。

C2 (台に乗り、黒板の上の学級目標を指し棒で指す)

Cn みんなで夢をかなえよう！「きずな」いっぱい「やさしさ」いっぱい「勇気」いっぱい
めざすぞ～！

T せーの！

Cn ハッスルハッスル！

司会 姿勢を正してください。今日の学級会の司会は(C19)、

副司 副司会は(C20)、

書1 書記は(C21)と、

書2 (C22)です。

司会全員 よろしくお願いします。今日の話合いの目当ては、「きずなが深まる方法を考えよ
う」です。それではみなさん言ってみましょう。せーの。

Cn きずなが深まる方法を考えよう！

司会 今日の議題は「第3回学級対抗集会にふさわしいのは、ラケット野球か、ラケットベー
スカ」です。それでは提案者のC3さんから提案理由を説明してもらいます。C3さんよろ
しくお願いします。

C3 提案者はオレとC1やったんやけど、共通ルールからでいいが？

T A案、B案の人も出ておいて。

C3 共通ルールはフライキャッチで1点。1試合15分で2試合。ノーバウンドで壁に当た
ったらホームラン。体育館で行う。ピッチャーは自分のチームです。7月17日2限に行い
ます。対戦相手は1組青白対2組赤黄、1組赤黄対2組青白です。これで終わります。

Cn (拍手)

司会 ありがとうございます。B案ラケット野球のC4さん、説明してください。

C4 これからB案のラケット野球の説明を行います。4回のアウトでチェンジになります。
3振はあります。得点は打ったらボールがホームにもどる前にフープに走って止まります。
ボールがホームに来た時にフープに居ないとアウトになります。これでA案のラケット野球
の説明を終わります。

C n (拍手)

司会 ありがとうございます。A 案ラケットベースの代表者C 1 さん、よろしくお願いします。

C 1 ふう。これから A 案ラケットベースの説明を始めます。A 案ラケットベースは全員が打ったらチェンジです。3 振はなしです。得点はボールがホームにもどる前に一周回ると 2 点です。フライをキャッチしたら 1 点になります。これで A 案ラケットベースの説明を終わります。

C n (拍手)

司会 ありがとうございます。

T ちょっと待って、実はC 3 さんに頼んでた提案理由を忘れているようなので、先生が言ってもいいですか？もう忘れたよね。だいぶ前やったもんね。提案理由をね。C 3 さんと打ち合わせたやつをもう一度確認しておきます。えーっと。学級の「きずな」を高めるために学級対抗パワーアップ集会と言うのを学年でやってきました。一回目はぼくたちが企画しましたね。で、男女別がいいか、男女一緒がいいかということで学級会をして、みんなは「男女別の方が精一杯できていい」という意見と、男女一緒、きずななんだから男女一緒じゃないと。男子同士、女子同士はもう仲がいいから男女一緒にやった方がいいんじゃないかと言うことで話し合いました。で、「女子が集中ねらいに合うんじゃないか」という意見に対してみんなは「守ってあげるよ」とか「みんなでボールを回そう」といった意見を出して、男女一緒にやりました。当日はボールを回して全員投げられたので大成功でしたね。ところが、中には「全力でできなかったのが悔しい」と言う人がいて、「勝つために力を合わせるのもきずななんじゃないか」という意見があって今回の「ラケット野球」「ラケットベース」の話合いになった訳です。7月の学級対抗集会ではみんなで力を合わせて、練習してきずなを深めようということになりました。今日の話合いでは「ラケット野球」がいいか「ラケットベース」がいいか、しっかり考えて話し合ってください。以上、よろしくお願いします。

2. 出し合いタイム1 (よいところ) (7:05)

司会 それでは話合いに入ります。始めに B 案のいいところについて自分の考えを言ってください。

C B 案？

T B 案です。

C n はい！

T 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9…どうですか？

副司 C 1 さん。

C 1 はい。B 案のラケットベースのいいところは、全員打てるからみんな楽しいことだと思います。

副司 C 2 3 さん。

C 2 3 ……。

T 一周できたら？

日直 一周できたらうれしいからです。

副司 C 2 さん。

C 2 全員打ったらチェンジでみんなが楽しめるから。

副司 C 3 さん。

C 3 はい。3振なしなので、みんなが活躍できて楽しめるからです。

副司 C 5 さん。

C 5 はい。えと。ホームランが出たら「よかったね」とか声をかけ合えてきずなが深まると
思うから。

T C 5 さん。ほめ合いができたらうれしい。きずなが深まる？

C 5 はい。

T んと。ほめ合えて、きずなが深まったなあと思ったことある？最近ありますか？ちょっと
話してみて？

C 5 忘れてしまいました。

T 誰かないですか？ほめられてきずなが深まったなあと思ったこと。

副司 C 3 さん。

C 3 はい。前の第一回学級対抗集会の王様ドッジで敵に当てられたから、声をかけられてう
れしかったから。

T ほお。うれしかったからきずなが深まった。

副司 C 6 さん。

C 6 はい。全員打てて、三振なしの方が苦手な人も楽しめるから。

副司 C 3 さん。（以下、副司会の指名を省略）

C 3 はい。前の練習のとき、日直さんが打ってもう少しで点数がはいって、みんなが応
援していて日直さんがニコニコしていたから、応援したらきずなが深まると思ったから。

T もっちゃっとやったんやぜね。前回ねえ。

C 7 さっき言ったC 2 さんとかC 1 さんに似ているけど、全員打ったらチェンジだから打て
ない人がいないからきずなが深まると思う。

C 8 C 1 さんと一緒やけど、確実に一回は打てるのできずなが深まる。

副司 他に意見はありませんか？

T ないかな？

司会 次にA案のいいところについて自分の考えを言ってください。

C 9 塁に止まれるからほとんどの人がアウトにならない。

C n あー。

C 2 C 9 さんと同じで塁に止まれてほめられる。

T セーフになったら、うーん。

C 1 塁に止まれたら、走るのが苦手な人でも楽しめるからです。

C 4 C 9 君やC 1 君に付け足しで、えっと、足の遅い人でも塁に止まって得点を照れる可能
性が高くなると思います。得点を取れるとさっきC 5 さんも言ったように、きずなが深めら
れると思うのでいいと思います。

C 2 3 ベースに止まれてセーフになれるからです。

C 6 塁にいるとき声をかければきずなが深まると思います。

T どんな声をかけられると思いますか？

C 6 大丈夫？とか。

T 大丈夫？大丈夫？応援できるってこと？

副司 どんどん言ってください。

C 4 はい。三振がありなので試合に勝てるように頑張れるし、三振してしまっても励まし合

えばきずなが深まると思います。

副司 先生、手を挙げてない人も当ててもいいですか？

T 手、上がってるよ。

C 1 0 C 4さんと似とるけど、三振ありだったら、がんばって打たなきゃっていう気持ちがあるから打てると思います。

T そうやったね。前回の反省では、練習してみんなで力合わせて行こうって話だったんだよね。

C 1 1 4アウトにならんかったらみんなが打てるからです。

T アウトにならなかつたらいつまででも打てるからってこと？

C 1 2 「がんばれ！」や「すごい！」など言ってみんなでお応援できるから。

副司 他に意見はありませんか？

T 一人聞きたい人がいます。聞いてもいいですか？C 1 3さん。あなたの考えを教えてください。

C 1 3 打つ人が打ったら、塁にいる人は先に進めるし、打った人も塁に出られるから。

T ちょうどトラック通った！ごめん。もう一回お願いします。

C 1 3 打つ人が打ったら塁にいる人が進めて、打った人も塁に出られるから。

T 分かった？今の？なんていった？書2さん。

書2 打つ人は塁に出て。

T 今日は声小さいな。もうちょっと自信もって言われ。

書2 打った人が塁に走って、塁にいた人は2塁に進めてきずなが深まる。

T これ分かるかな？なんかみんなと違うこといっとんがいぜね。何を言っていると思いますか？これは？

C 3 C 1 3さんの言ってることは、たぶんつなげられればきずなが深まる。

T うーん！つなげれば、つなげればってどういう意味？ちょっと専門用語的やけど。

C 1 つなげればって言うことは、次の人に打つ順番を、打つ順番を回す？

T それもあるよねえ。

C 2 つなげればチャンス作れるから。

T むふふふ。チャンスをつくれる。だから、自分が打つことが自分のためだけじゃないって言ってるの分かる？自分が打つことで自分の友達も進めることができるって言いたいんだよね。分かるかな？

3. 出し合いタイム2 (心配なところ) (19:27)

司会 次にB案の心配なところについて自分の考えを言ってください。

C 1 1 一周回るまでにアウトになったらあんまりおもしろくない。

T 面白くない。

C 1 4 あまり上手じゃない人が時間かせぎをして打順が最後まで回らないかもしれない。

T 時間かせぎっていうのは要するに三振なしだからやね。

C 4 さっきのC 1 1さんに付け足しで、一周回って。一周回るまでにボールが戻るとアウトなので、ちょっと足の遅い人だとやりにくいのかなと思います。

C 6 塁に止まれないからアウトになりやすい。

C 9 一周しなければアウトだからほとんどの人がアウトになる。

C 1 0 さっきC 4さんは足の遅い人って言ったけど、バッティングがよければ大丈夫なんで、

バッティングの悪い人がアウトになるんだと思う。

T どういうことかな？バッティングがよければいいって言うこと？どうやったらよくなるかな？

C 10 知らん。練習すればいいんじゃないね。

C 8 バッティングセンターで練習する。

T どうやったらいいのかな？

副司 他に意見はありませんか？

C 15 バッティングがよければ、セーフになれると思います。

C 2 バッティングがよければ、遅い人でも一周回ってこれると思います。

T さっきのC 4さんののが流れたけど、C 4さんはバッティングをよくするためにどうすればいいと思う？

C 4 う～ん。やっぱり練習時間がたくさんあるんだから、その練習時間を使ってみんなで練習すればいいと思います。

T みんなで練習すればいいんだね。

司会 次にA案の心配なところについて自分の意見を言ってください。

C 3 4アウトだから打てない人もいて、きずなが深められないと思います。

T 付け足しを優先してね。

C 4 C 3君に付け足しで、えーと。4アウトなので全員打てないかも知れなくて、全員打てなかったらきずなが深まらないし、あの一。必ず全員打てるとは限らないので、えーと、ちょっとダメかなあと思います。

C 16 少しC 4さんに付け足しで、みんなが打てなかったらきずなが深まらないし、また、楽しめない人もいるかも知れないので。

C 9 C 3さんに質問で打球が良ければ全員が打てる。

T 打球が良ければ全員打てるんじゃないですか。

C 2 打球がいい人ばかりだったらどうするんですか？一周回ってもチェンジじゃないのでそのチームだけいつもでもできる。

T それをいいと思っとんが？まずいと思っとんが？

C 2 心配。

T ああ、心配してるんだ。なるほどね。

C 10 C 2さんに付け足しで、やっぱり先攻のチームだけ打てるので、後攻のチームがかわいそう。

C 3 C 2さんとC 10さんに付け足しで、相手のチームが打てなかったら、相手のチームができなくなると思います。

C 6 C 3さんたちに付け足しで、あの一。後攻のチームが1組やったらどうするかって言う問題があります。

T 相手の身になって考えるってことか。

C 2 C 6さんに付け足しで、先攻のチームだけ楽しめて、後攻のチームが楽しめないのは絆が深まらないと思います。

T さっきから聞いてたら、「楽しめる＝きずな」みたいになってるけど、楽しめればきずなって深まるの？

C 2 うん。優しさとか。

T えー？楽しかったらきずなが深まるの？楽しくなかったら優しくなれない？どうなのかな？君たちは楽しさを求めているのかな？

C 1 え？先生言ったことに答えんなんがかな？

T いやいや、投げかけてみたんだけど。みんなどう思ってるのかなと思って。

C 1 えと、ラケットベースの集会のところで、バッティングがそんなにうまくない人だったら、んと。あんまり打てないと思います。

C 2 三振ありだから、三振したら悲しいってことになるし。

C 4 三振しないように頑張ればいいと思います。

T ひたすら練習ね。

C 3 今、塁に止まれるからいいとか書いてあるんだけど、塁に止まればきずなが深まるんですか？

C 4 C 3 君が塁に止まればきずなが深まるんですかと言いましたが、塁に止まれば得点を取れる確率が増えて、あの一。ほめ合えて最終的にはきずなが深まるんじゃないかと思います。

C 1 0 C 4 さんに付け足しで、塁に止まったりしたら、声を掛け合えたりして、その次の打席の人を応援したりできていいと思います。

4. 比べ合いタイム (29 : 10)

T この辺でちょっといいですか？今、みなさんの意見を聞いていましたら・・・。

副司 先生、まだ答えていない人がいますが・・・。

T ごめん時間やから進めるね。活躍できる。活躍したら「すごいね」とか言い合えて、ほめてあげられる。ほめてあげたら、ほめた人とほめられた人のきずなが深まる。という意見がありました。みんなが楽しんだらきずなが深まるんじゃないか。というのもあったし、打った人にも声をかけられる。応援っていうのもあったね。応援してもきずなが深まるんじゃないか。バッティング良ければいい。バッティング良ければいいって書いてあるね。両方ね。みんな練習すれば、きずなが深まるんじゃないかっていう話。それからC 1 3 さんが言ったのは自分が打ったことで友達が前に進める。そのことで一緒に戦ってるっていうきずなが深まるんじゃないか。っていう話がありました。(板書しながら)「すごいね」「がんばれ」とか「はげまし」って言うのがあったね。「大丈夫」。それからみんな練習することでもきずなが深まる。それから協力、力を合わせてがんばれる。こんなのが見えてきたと思います。では、これを踏まえて、どちらがふさわしいか話し合ってほしいと思います。では、司会者のみなさんお願いします。どちらがいいと思いますか？

司会 どちらがいいと思いますか？

T どちらがよりきずなを深める集会としてふさわしいと思いますか？

C 1 0 ぼくはB案がいいと思います。わけは「一周したらうれしい」って書いてあるけど、一周したらみんなで・・・えっと。みんなで声を掛け合えたりできるからいいと思います。

C 1 C 1 0 さんに付け足しで、一周できるのはすごいから、みんなで声をかけたらいいと思います。

C 1 4 私はB案がいいと思います。一周できたらうれしいし、一周できたらみんなのきずなが深まると思うからです。

C 7 私はB案がいいと思います。わけは今回の集会の目当てはきずなを深めることだから、全員が打ててきずなが深まると思うからです。

C 1 1 A案がいいと思います。わけは塁に止まれて足の遅い人も面白いからです。

C 2 B案のラケットベースがいいと思います。わけは一周回ってもう少しのところでもあと少しだったら、走る自信がつくと思うからです。

T がんばれるってこと？

C 1 えと、C 1 1さんに質問で、足が遅い人でも塁に止まれると言っていましたが、塁から、あ違う。もし、フライキャッチされたら、ボールが戻ったときにフープを出ていたら、悲しい気持ちになる？

C n (笑)

C 1 7 私はB案がいいと思います。全員打てて、みんなが活躍できるからです。

C 1 0 C 1さんに付け足しで、あの一。塁にフラフープから外れでアウトになったら、「何で出るんよ」とかケンカになるかも知れんから。

C 1 6 私はA案のラケットベースがいいと思います。えと、C 7さんの付け足しで全員打てて、打つ前にみんなに応援し合ったり、ホームランとか打てたらすごいねとか声を掛け合ったりして、アウトになったとしても励まし合えて、ラケットベースだったらきずなが深まると思います。

C 4 C 1 4さんに質問です。えーと。声をかけられるとかそういうことを言っていたのですが、どちらも応援とかはできると思います。

5. 決定タイム (37 : 38)

T 司会者さんそろそろ締めに入りたいと思います。

司会 はい。A案、B案に決まらなかったなので、他にいい方法はありませんか？

C 1 えっと。ラケット野球とラケットベースを合わせて。

T ここから合体って。

C 1 ラケットベースとラケット野球を合わせて、ラケット野球ベースにすればいいと思います。理由はラケット野球はみんなが打てないかもしれないルールとラケットベースのみんなが打てるルールを合体して、みんなが打てて塁に止まれる？

T あー。みんなが打ったらチェンジするんや。それで？

C 1 で、塁にも止まれる。

T ほー。

C 1 0 C 1さんに質問で合体させない方がいいと思います。まだ、ルールが分かっていない人が分かりにくくて。

T え？ルールはわかってるでしょ。みんな。

C 1 0 だって、前さあ。走ればいいのか。止まればいいのか分からない人がいたから。

T なるほど。

C 3 合体させない方がいいと思います。ラケットベースにはラケットベースのよさがあるって、ラケット野球にもラケット野球のいいところがあるからです。

C 4 C 3さんが合体させない方がいいと言いましたが、それぞれいいところがあるなら、それを合体させた方がいいと思います。

書 2 C 1 0さんに質問です。走ればいいのか分からないときはランナーコーチを付ければいいのかと思います。

C n ランナーコーチって？

C 1 走ればいいのか、止まればいいのかを分かる人が行って教えてあげればいいのか。

T そろそろ時間です。

C 10 走ればいいのか止まればいいのか教えればいって、慣れなくて打てないと思います。

C 9 それなら、2試合するんじゃなくて、1試合目にラケットベースをやって、2試合目にラケット野球をすればいいと思います。

T 今の分かった？15分ずつ2試合あるから、1試合目にラケットベース、2試合目にラケット野球ってことね。う～ん。これは分かりにくいなあ。決めよ。

C 1 えと、両方やってしまうと、前にやった試合の記憶がその次の試合に出てしまうから。

T じゃあ、ABCDで多数決しますか？A案、B案、C案が合体で、D案が両方やるね。なんかもう決まりそうにないね。

司会 話し合いで決まらないようなので多数決でいいですか？

C n はい。

T 嫌な人いませんか？その前に変わった人聞かんなん。はい、立ってください。なぜ変わったかを教えてください。

C 14 最初は迷っていたけど、B案にしました。一周できたらうれしいし、一周できなくても励まし合えるからです。

C 10 迷っていたところからB案にしました。わけはみんなが活躍できるからです。みんなが活躍できたらみんなでいい気持ちになりたい。相手チームもきずなが深まって、やっぱりやってよかったと思えるからです。

C 5 C案がいいと思います。最初、B案からC案になりました。わけはA案のいいところもB案のいいところもできると思うし、アウトにもなりにくいし、全員打てるし、アウトにもなりにくいし、ふれあいも深まると思うからです。

C 17 私はA案だったけど、B案にしました。全員打てるし、活躍できてうれしいからです。

C 18 ぼくは迷いからA案に変わりました。わけは塁に止まれるからです。

副司 全員手を挙げてください。決まった人は手をおろしてください。

T (司会者グループをひとりずつ指して) A案、B案、C案、D案です。はい。どうぞ！

C 4 C案とD案は何を出せばいいが？

C n 何出せばいいがけ？

T カードを出してください。

C 1 目をつぶれば？

T いいから、はい。1班。

C n 投票！投票！投票やって。

(1班から順次、投票する)

T Cが合体、Dが交代。投票したら座ってください。票を読むよ。1, 2, 3・・・11。
あー何とすることでしょう！

司会 今日決まったことを発表します。A案とすることに決まりました。

C n おー！(拍手)

6. 先生の話(48:50)

司会 先生の話です。

T みなさんのきずなを深める。っていうことについて今日は話し合いを見ていました。みなさんが学級目標を最初につくったとき、ケンカをしないことがきずなだ。っていうような考えだったと思います。そこからなかよしっていう話が出てきて、第1回の学級対抗集会では

「男女一緒に」っていう価値が出てきましたね。今日は A 案がルールが難しいので全員打てるとは限らない、三振したら悲しいっていう話をしながら、A 案が結局、投票の結果多かったということは、結局第 1 回学級対抗集会の反省でできた「練習する」って。みんなで練習して勝つために力を合わせて行こうということに決まったのかなと思います。これから三振する人がないように、それから走る走塁が分かるようになるまでがんばっていきたいなと思いました。みなさん 1 カ月間がんばっていきましょう！

司会 これで学級会を終わります。気を付け、礼。

C n 終わりました！

C 1 あー！

C 1 0 うーん。